



UNITED NATIONS
INDUSTRIAL DEVELOPMENT ORGANIZATION



国際連合工業開発機関 東京投資・技術移転促進事務所

年次報告書2017年版



UNIDO とは

UNIDO 事務局長の日本公式訪問

日本／東京 2017年4月10日～12日

UNIDO リー・ヨン事務局長が、2017年4月10日～12日に日本へ公式訪問しました。訪日中は、外務省、経済産業省、財務省、日本貿易振興機構（JETRO）、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）を含む日本政府機関の高官と会談を行い、UNIDO と日本の間の連携強化に向けた意見交換を行いました。会談において事務局長は、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」における産業関連の目標を達成する上でのUNIDOの役割の重要性について強調しました。また4月11日にはUNIDOセミナーを開催し、アフリカやその他新興国におけるUNIDOの活動を発表すると共に、日本の民間企業・政府機関や駐日大使館等とより一層連携し相互利益となるような協力のあり方について対話を行いました。



リー・ヨン事務局長と岸信夫外務副大臣の会談の様子

第3次アフリカ産業開発の10年（IDDA III）：政策公約から現場の活動へ

国連本部 アメリカ／ニューヨーク 2017年9月21日

アフリカの政府関係者、国連機関、及び国際金融機関や民間企業の代表が国連本部に会し、社会面で包摂的であり環境面では持続可能な方法によるアフリカ産業化推進を目的とした、広範囲にわたる国際パートナーシップの重要性を再確認しました。

労働人口の7割以上が失業または不安定な雇用状態にあるア

フリカ大陸において失業・貧困は深刻な問題であり、国連は2016年～2025年を「第3次アフリカ産業開発の10年（IDDA III）」と制定しました。そのIDDA IIIのイベントの中で、ミロスラフ・ライチャーク国連総会議長は「いま確実に言えるのは、アフリカは着実に成長しているという点である」と述べ、ザンビア共和国のエドガー・ルング大統領は「ザンビア政府はこのイベントを誇りに思う。アフリカにおける包摂的かつ持続可能な産業開発を促進するために、アフリカとの協働実現を推進するUNIDOをはじめとするパートナーの役割を評価する」と発言しました。

IDDA IIIの実施において主導的役割を担うUNIDOは、構造改革をもたらす革新的な手法として当事国主体のモデルProgramme for Country Partnership（PCP）を導入し、財務資源及び非財務資源の活用、地域統合の促進、開発パートナー間の協力強化を進めています。

UNIDOのリー・ヨン事務局長は、「今こそ、アフリカにおける包摂的かつ持続的な産業開発を促進するためIDDA IIIアジェンダを着実に進める時だ。アフリカの官民代表に加え、開発金融機関、国連機関及び国際協力関係機関からハイレベルな参加者が本イベントに臨席していることが示すように、アフリカの産業化は極めて重要な世界規模の課題である」と発言しました。



UNIDO とは

国連工業開発機関（UNIDO）は国連専門機関の一つで、産業開発を通じて、貧困の削減、全ての人が恩恵を受けられるグローバル化、環境の持続可能性を実現することを目指しています。

UNIDOの使命は、開発途上国や市場経済移行国において「包摂的かつ持続可能な産業開発（Inclusive and Sustainable Industrial Development: ISID）」を促進し加速することです。UNIDOのビジョンは、経済開発が包摂的かつ持続可能な形で進められ、公平に経済発展を遂げる世界を実現することです。UNIDOが取り組む主要テーマは、次の4分野です。

- ・ 繁栄の共有と創造
- ・ 経済競争力の向上
- ・ 環境の擁護
- ・ 知識や制度の強化

UNIDOは、生産活動を通じた貧困削減、貿易に関するキャパシティ・ビルディングによる開発途上国の国際貿易への参加、環境に配慮した産業の推進、およびクリーンエネルギーへのアクセス改善といった相互に関連する課題に対して、効果的な対策を提供する国連の専門機関です。

UNIDO の概要

設立：1966年
加盟国数（2018年1月現在）：167カ国
本部所在地：オーストリア／ウィーン
事務局長：リー・ヨン
職員数（2018年1月現在）：約650名

UNIDO ネットワーク

UNIDO 本部 オーストリア／ウィーン
 Vienna International Centre
 P.O.Box 300, 1400 Vienna, Austria
 Tel: (+43-1) 26026-0
 Fax: (+43-1) 26926-69
 E-mail: unido@unido.org



ITPO※ 9カ所

バーレーン
 中国（北京）
 中国（上海）
 ドイツ（ボン）
 イタリア

日本
 韓国
 ナイジェリア
 ロシア

※投資・技術移転促進事務所



連絡事務所3カ所

ベルギー／ブリュッセル
 スイス／ジュネーブ
 アメリカ／ニューヨーク



47

計 47 拠点
 地域ハブ事務所 5 カ所 [h] / 地域事務所 4 カ所 [r] / 国事務所 38 カ所 [c]

<< アフリカ >> 19

ウガンダ [c]
 エチオピア [h]
 カメルーン [c]
 ガーナ [c]
 ギニア [c]
 ケニア [c]
 コートジボワール [c]
 コンゴ民主共和国 [c]
 シエラレオネ [c]
 ジンバブエ [c]
 セネガル [c]
 タンザニア [c]
 ナイジェリア [h]
 ブルキナファソ [c]

マダガスカル [c]
 マリ [c]
 南アフリカ [r]
 モザンビーク [c]
 ルワンダ [c]

<< 中近東 >> 7

アルジェリア [c]
 エジプト [h]
 スーダン [c]
 チュニジア [c]
 モロッコ [c]
 ヨルダン [c]
 レバノン [c]

<< アジア・太平洋 >> 12

アフガニスタン [c]
 イラン [c]
 インド [r]
 インドネシア [c]
 カンボジア [c]
 タイ [h]
 中国 [r]
 パキスタン [c]
 バングラデシュ [c]
 フィリピン [c]
 ベトナム [c]
 ラオス [c]

<< 欧州・中央アジア >> 2

アルメニア [c]
 キルギス [c]

<< 中南米・カリブ海 >> 7

ウルグアイ [r]
 エクアドル [c]
 コロンビア [c]
 ニカラグア [c]
 ブラジル [c]
 ボリビア [c]
 メキシコ [h]

UNIDO 東京事務所とは

所長挨拶

関係者の皆様

平素より弊所の活動にご支援を賜り厚く御礼申し上げます。2017年8月にUNIDO東京投資・技術移転促進事務所（UNIDO東京事務所）の所長に着任しました。

2017年は、弊所の活動の中でも、投資担当官の招聘（デレゲート・プログラム）や技術移転、アフリカアドバイザー事業などの主要プログラムに注力しました。これらの活動を実施する過程で、開発途上国や新興国の関係機関及び日本の官民機関と連携して「包摂的かつ持続可能な産業開発（ISID）」を世界各地で推進し、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献してきました。今年も年間を通じて14名のデレゲートが来日し、セミナー・展示会を42回開催（のべ5,321名の参加）、また環境技術データベースの登録数も54件（47社）に拡大しました。UNIDO東京事務所は、途上国のニーズと日本企業のシーズとを結びつけるビジネスマッチングが最大の強みであり、特にユニークな技術やビジネスモデルを持つ中小企業に着目しつつ、様々な産業分野・規模の日本企業の皆様と連携しました。その結果、日本企業と途上国の間で750件以上の商談を実現することができました。

また、日本でのUNIDOの認知度向上に努めており、リー・ヨン事務局長の4度目の来日に加え、日本の官民関係機関との対話を促進するイベントの開催、展示会への出展、駐日大使館向けプログラムなどを行いました。カイゼンを始め1950年代から今日に至る日本の産業化における



経験・ノウハウは、途上国の産業開発と繁栄に大いに役立ち、また Society 5.0（ソサエティ 5.0）等に見られる日本の技術革新への新しいアプローチが全ての関係者に新たな機会をもたらすと確信しています。こうした方向性はUNIDOのミッションやSDGsの目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」の中でも具体化されています。当報告書にて2017年の活動報告を行うと共に、これらの情報が皆様の活動のお役に立てば幸いです。ご要望がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

UNIDO 東京投資・技術移転促進事務所
所長 安永 裕幸

UNIDO 東京事務所の使命

UNIDO 東京投資・技術移転促進事務所（UNIDO 東京事務所）は、日本からの直接投資や技術移転を促進することで、開発途上国や新興国における「包摂的かつ持続可能な産業開発（ISID）」の達成を支援しています。UNIDO 東京事務所は、UNIDO と日本国政府が締結した合意に基づき、1981年3月に設置されました。世界各国に9カ所あるITPO事務所の一つです。UNIDO 東京事務所の担当地域は途上国全体にわたっており、近年はアフリカや後発開発途上国への取り組みに力を入れています。対象分野も幅広く、製造業、農産物加工、環境・エネルギー関連産業に加え、中小企業の振興も支援しています。

ITPO ネットワーク活動



ITPO 韓国事務所の東京訪問



ウィーン本部での活動報告



ITPO ボン事務所の開設



バーレーンでのITPO所長会議

UNIDO 東京事務所の概要



設立年：1981年

代表：安永 裕幸（やすながゆうこう）

職員数：19名（コンサルタントを含む）

住所：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5丁目53-70 国連大学本部ビル8階

Tel: 03-6433-5520 Fax: 03-6433-5530

活動内容と実績

投資担当官の招聘 (デレゲート・プログラム)

投資促進や技術移転の担当官（主に政府機関や関連機関の職員）を日本に短期間（約2週間）招聘しています。日本の企業関係者に対して、現地のビジネス環境や特定の産業セクター、プロジェクトや技術ニーズに関する情報提供を行い、日本からの直接投資や技術移転を促進しています。

技術移転

持続可能な開発に向けた取り組みを支援するため、日本企業の持つ、堅実で生産効率に優れ、環境に配慮した技術やノウハウを途上国向けに広く紹介しています。

14 投資促進官
212 投資担当官による商談

8 新規登録技術

セミナーの開催

国内の関係機関と協力して、地域別、国別、テーマ別のフォーラム、セミナー、ワークショップを開催・後援しています。これらのイベントでは招聘した担当官が発表を行うほか、公務で来日する政府高官の訪問に合わせて開催することもあります。

海外活動支援

日本や海外の関係機関と連携して、ビジネスや技術の専門家の途上国訪問を支援しています。日本企業が途上国の現場を視察することで、現地政府とのパイプ作りやビジネスパートナー発掘を行うことができ、日本の技術を紹介する機会にもなります。

45 アフリカアドバイザーの支援

技術視察

途上国からの視察団や駐日途上国大使館職員を対象に、ワークショップ、工場視察、技術展参加等の能力開発を実施しています。日本企業が持つ高い技術に触れる機会となり、日本の官民関係者とのネットワーク作りにも貢献しています。

42 セミナー

2017 地域別実績

地域	投資担当官	投資担当官による日本企業との商談	セミナー	現地視察／訪日視察
アフリカ	3	30	18	2
アジア・太平洋	4	129	13	2
中南米・カリブ海	5	40	6	1
欧州・中央アジア	0	0	3	2
中近東	2	13	2	1
合計	14	212	42	8

投資担当官招聘

技術移転

セミナー開催

技術視察

海外活動支援



投資担当官の招聘 (デレゲート・プログラム)



概要

UNIDO 東京事務所は、日本から開発途上国および新興国への投資や技術移転を促進しています。これらの国々の担当官を日本へ招聘し、投資・技術移転の機会を紹介するイベントや日本企業との個別面談等、ニーズに合った各種プログラムを実施しています。

実績

担当官招聘 14 名 : 個別面談 212 件 / セミナー開催 8 回、参加者 853 名



ナイジェリア

2017年2月13日～2月25日

ナイジェリア投資促進委員会 (NIPC)

モハメド・ババ氏 (右)

投資局次長 (ジャパンデスク)

アバヨミ・サラミ氏 (左)

政策担当

両氏はナイジェリアの投資・ビジネス環境を日本企業に紹介するため来日し、滞在中、JETRO の研修に参加したほか、同委員会 (NIPC) のイェワンデ・サディク長官が登壇した「エジプト・ナイジェリアセミナー」に出席しました。また、2週目にはナイジェリアでのビジネスに関心を持つ日本企業、及び、既にナイジェリアで事業を行っている企業 12 社と個別に面談し、各企業の状況に応じた情報提供を行いました。

投資担当官の招聘 (デレゲート・プログラム) とは

投資促進や技術移転の担当官を日本に短期間 (約二週間) 招聘し、日本の企業関係者に対して、現地への投資・技術移転を促進するプロモーション活動を行います。招聘された担当官はセミナーや個別面談を通じて、現地の投資

案件に関する情報提供を実施します。

UNIDO 東京事務所によるサポート

- ・ 投資案件の紹介
- ・ 現地ビジネスパートナーの発掘
- ・ 関係者との面談、視察の調整

- ・ セミナー、懇親会等の開催
- ・ ビジネスコミュニケーション、交渉の支援
- ・ 来日中のオフィス環境の提供



エジプト

2017年2月13日～2月25日

エジプト投資・フリーゾーン庁 (GAFI)

アミーラ・サイード氏 (右)

日本担当 シニア・オフィサー

サーリ・ザキ氏 (左)

日本担当 オフィサー

(同行) エバ・セディック氏、投資促進部門長

三名は滞在中、エジプトでの事業展開に関心を持つ日本企業と個別に面談を行い、同国の最新の投資環境やビジネス機会について紹介しました。1週目はJETROの研修に参加したほか、エジプト投資・フリーゾーン庁 (GAFI) のモハメド・ホデル長官が登壇した「エジプト・ナイジェリアセミナー」に出席しました。2週目は、エジプトでのビジネスに関心を持つ日本企業、及び、既にエジプトで事業を行っている企業14社と個別に面談し、各企業の状況に応じた情報提供を行いました。



キューバ

2017年3月7日～3月18日

ナターシャ・グマ氏

キューバ共和国商工会議所

法務部長

2016年に初めて実施されたキューバ共和国商工会議所からの投資促進デレゲートのフォローアップとして、UNIDO 東京事務所は同商工会議所法務部長のナターシャ・グマ氏を3月7日～18日にかけて招聘しました。滞在中、グマ氏は、東京・京都・大阪・広島にて、キューバでの事業展開に関心を持つ日本企業や関連団体と22件の個別面談を実施し、同国の最新の投資環境やビジネス機会を紹介しました。また、3月16日には駐日キューバ共和国大使館にて開催された「キューバ投資促進セミナー」にて講演を行いました。



ウガンダ

2017年5月21日～6月2日

ホープ・ワイラ氏

ウガンダ投資庁 (UIA)

上級投資促進官

同氏は東京・大阪・名古屋に滞在中、ウガンダでの事業展開に関心を持つ日本企業や関連団体との個別面談を8件実施し、ウガンダの最新のビジネス環境や投資機会を紹介しました。また大阪で行われた「ウガンダビジネスセミナー」では、在エチオピアでブルンジ、ルワンダ、ウガンダを対象を広げ活動しているUNIDO 東京事務所アドバイザーのタデッセ氏も講演しました。

応募資格

政府機関や関連機関の職員で、次の資格を満たす候補者の応募を歓迎します。プログラムの詳細はUNIDO 東京事務所と担当官の所属機関の間で調整し、合意の元で決定します。

- ・ 年齢 30～45歳で、管理職の経験がある
- ・ 英語での会話、読み書きの能力

- ・ 高い交渉力およびプレゼンテーション能力
- ・ 現地産業に関する豊富な知識
- ・ 報告書作成能力およびPCスキル

費用負担

UNIDO 東京事務所が担当官の来日中の必要経費を負担する一方、訪日にあたっての渡航費は担当官の所属機関が負担。

投資担当官の招聘 (デレゲート・プログラム)

中央アメリカ 4 カ国／エルサルバドル・グアテマラ・ホンジュラス・ニカラグア

2017年6月12日～6月21日

中央アメリカ4カ国から投資促進の専門家が東京、京都、大阪を訪問し、同地域でのビジネスに関心を持つ企業、団体等と情報・意見交換を行いました。また、滞在中の6月14日に東京で開催された「中米5カ国ビジネスセミナー」にて各国の投資環境やビジネス機会について講演しました。



エルサルバドル

セリア・マリア・エルナンデス氏
エルサルバドル輸出・投資促進庁 (PROESA)
投資促進スペシャリスト



グアテマラ

カロリナ・バリエントス・レシノス氏
グアテマラ外務省・国際経済政策局
一等書記官



ホンジュラス

ドナ・M・ミチェレッティ氏
ホンジュラス輸出・投資促進庁 (FIDE)
上級投資促進官



ニカラグア

セルヒオ・キロス氏
ニカラグア投資促進庁 (PRO Nicaragua)
投資促進部長

アジアの排水管理／カンボジア・インド・インドネシア・ミャンマー

2017年11月19日～25日

11月20日～22日に東京ビッグサイトで開催された「INCHEM TOKYO 2017」展示会に際して、アジア4カ国から排水管理の専門家を招聘しました。11月21日には、同会場内で開催されたセミナーにおいて、4カ国の代表者及び日本在住のベトナム人専門家が各国の取り組み状況、課題、進行中のプロジェクトや必要とされる技術についての発表を行い、日本のビジネスへの協力を呼びかけました。また UNIDO ブースでは個別の商談も行われました。



カンボジア

メング・クロー氏
JICA 環境保全プロジェクト
コーディネーター



インド

ビピン・プラカシュ・タピヤール氏
インド中央パルプ・紙研究所
所長



インドネシア

ヌサ・イダマン・サイード氏
インドネシア・技術評価応用庁 (BPPT) 環境技術センター
上席研究員



ミャンマー

タン・タン・トゥエ氏
ミャンマー建設省都市・住宅開発局
課長
ティラワ経済特区管理委員会
共同書記

技術移転



概要

UNIDO 東京事務所は、持続可能な開発に向けた取り組みを支援するため、日本企業の持つ、生産効率に優れ、環境に配慮した技術やノウハウを途上国向けに広く紹介しています。

環境技術データベース登録件数 : 企業数 47 社、技術数 54 件

テクノロジー・デー

環境技術データベース

UNIDO 東京事務所の「環境技術データベース」は、途上国・新興国の企業と、優れた環境技術を持つ日本企業とのネットワーク作りを可能にし、ビジネスチャンスを提供します。

UNIDO 東京事務所のウェブサイトから、登録される技術情報を誰でも閲覧することが可能です。2017 年 12 月現在、47 社の日本企業が保有する 54 件の環境関連技術がデータベースに登録されています。



http://www.unido.or.jp/en/activities/technology_transfer/

カテゴリー・リスト

データベースに掲載される技術は、以下の 3 つのカテゴリーと 21 のサブカテゴリーに分類されます。

気候変動対策と省エネ

二酸化炭素の排出削減技術や、産業・家庭のエネルギー効率を改善するための技術

- ・ 農業、漁業、林業
- ・ 工業
- ・ 建物（ビルと住宅）
- ・ 発電部門
- ・ 再生可能エネルギー
- ・ コージェネレーション

環境汚染対策

空気、水、土壌等の環境汚染を予防・除去する技術

- ・ オゾン層破壊物質（ODS）
- ・ 大気汚染
- ・ 工業排水
- ・ 下水
- ・ 陸水
- ・ 海水
- ・ 土壌や地下水
- ・ 都市と住環境

廃棄物処理とリサイクル

3R（リデュース、リユース、リサイクル）等、廃棄物処理や廃棄物管理に貢献する技術

- ・ プラスチックリサイクル
- ・ ガラスリサイクル
- ・ 自動車リサイクル（ELV）
- ・ 製造プロセス
- ・ 一般廃棄物
- ・ 産業廃棄物
- ・ 医療廃棄物

技術移転

UNIDO 環境技術データベース

2017年 新規登録技術

明和工業 (株)

Converting Organic Waste into Charcoal (biomass carbonization technology)

「有機廃棄物炭化装置」は、有機廃棄物を炭化することで、バイオ炭と呼ばれる特殊な炭を製造する装置です。バイオ炭は天然肥料や燃料として使えるため、廃棄物管理だけでなく農業、環境、エネルギー分野にも貢献できます。



トーハツ (株)

Electrically Controlled 4 Stroke Fuel Injection Systems

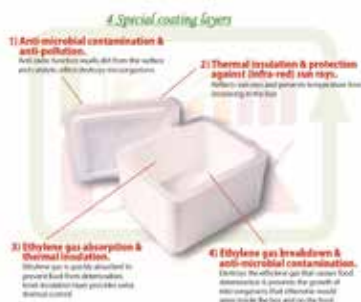
「電子制御燃料噴射装置」は、建物内や山火事などにすばやく対応するために開発されたコンパクトな消火ポンプです。優れた輸送性を持ったため、アクセスの難しい山地やビルの密集した都市部においても使用可能です。



(有) エフ・イニシャルズ

Multilayer Nanotechnology Coatings

「輸送ボックス用特殊コーティング」は、食品や医療品を輸送する際に用いる輸送ボックスのコーティング剤として開発されました。同社のコーティングを施すことで、輸送中の野菜や果物、海鮮食品すらも新鮮さを長持ちさせ、雑菌の増殖や付着を防ぐことができます。



(株) オールドフェイスフルジャパン

Clean Move

「クリーンムーヴ」は、生分解しにくい石油系の有機キレート剤 EDTA を使用していない除菌洗浄剤です。自然分解されやすいため排水が生態系に悪影響を与えません。病原性大腸菌 O-157 やその他の一般的に確認される細菌にも効果を発揮し、飲食店・ホテル等で様々な用途に使用可能です。



ワイズグローバルビジョン (株)

Compact-Sized Desalination Device

「MYZ シリーズ」は、海水やその他の汚染水を浄化することができる最新機器です。99.9%のウイルスやバクテリアを取り除くことができ、軽量で持ち運びに優れているため、アクセスし難い遠隔地帯など、様々な場所や場面で活躍します。



テスナエナジー (株)

Compact Waste Incinerator

「小型廃棄物焼却炉」は、医療、産業、一般廃棄物や木材チップなどを安全かつ効率的に焼却処理することができます。環境省の大気汚染物質の排出基準も満たしており、小型で設置しやすいため、工場のみならず工業団地や病院等の様々な場所で適用可能な焼却炉です。



会宝産業（株）

Eco-Friendly ELV Recycling System

「Eco-Friendly ELV Recycling System」は使用済み自動車（ELV）の廃棄処分や管理などの課題に対応します。同システムは自動車リサイクルに必要な、設備や管理システム、人材トレーニングといった一連のワークフローをパッケージとして提供する仕組みであり、開発途上国における資源循環と環境保全に役立ちます。



（株）Persh

Energy-Saving Ceramic Sheets for Air Conditioners

「冷暖くん」は、空調用のセラミック素材のシートで、空調の吸気口の近くに設置するだけでエネルギー消費量を最大 26% 削減することができます。当製品は、エネルギーの消費量を抑えることで省エネに寄与します。



Promotion Activities

テクノロジー・デー

2017年3月9日、「環境技術データベース」に登録された日本企業の技術を、技術を求める開発途上国・新興国に紹介することを目的として、テクノロジー・デーを開催しました。同イベントには開発途上国・新興国の在京大使館を中心とした33カ国の代表者等50名が来場し、今後海外展開を検討する技術を持つ日本企業12社のブースにてデモ用機械の紹介や技術に関する情報提供が行われました。



第2回テクノロジー・デー

2017年11月1日に、東京で行われた第2回テクノロジー・デーでは、在京大使館22カ国の代表者やコンサルタントを含む35名が参加し、12の企業ブースをくまなく訪れました。イベント中は終始、多種多様な日本の技術への理解を深めようと在京大使館の代表者達がそれぞれの企業担当者と直接顔を合わせ、熱心な議論が交わされました。



テクノロジー・プロモーション・ビデオ（2017）

UNIDO 東京投資・技術移転促進事務所は、環境技術データベースに登録されている6つの技術に関するプロモーションビデオを制作しました。



<http://www.unido.or.jp/publications/videos/>

エコサイクル（株）	EcoClean and GreenClean Series for Bioremediation
（株）フミン	Coating for ultraviolet and infrared ray shielding
明和工業（株）	Converting Organic Waste into Charcoal
日本原料（株）	Eco-friendly Sand Filtration Devices
（株）オスモ	Distributed Simple Water Purification Plant System
（株）トロムソ	Rice Husk Briquette Machine



セミナーの開催



概要

UNIDO 東京事務所はセミナー、ワークショップおよびフォーラムを開催・後援し、様々な展示会やイベントに参加して、UNIDO の活動および途上国・新興国の情報を紹介しています。開催イベント一覧については、22～23 ページをご覧ください。

実績

セミナー 40 件 : 参加者 4,171 名
 展示会 2 件 : 参加者 1,150 名

UNIDO セミナー

UNIDO セミナー

4月11日 - 東京の国連大学本部ビルで、リー・ヨン事務局長の来日時に、UNIDO セミナー「日本・UNIDO 官民協力対話 “An effective partnership for shared prosperity”」を開催しました。

2015年より、UNIDO では、日本のさまざまな関係機関との協力関係を推進・強化するため、定期的に官民協力対話の機会を設けてきました。今回、これまで行ってきた意見交換の成果を広く伝えるため、公開セミナーの形式で実施しました。

セミナーは、前半・後半に分けて行われ、前半では「UNIDO と日本の協力」と題し、主に UNIDO ウィーン本部や途上国各国にある現地事務所との連携で実施している活動が紹介されました。後半の「UNIDO の投資・技術移転促進活動」では、主に UNIDO 東京事務所との連携で行っている活動についての紹介が行われました。同セミナーには UNIDO 担当官や民

間企業、政府関連機関や自治体、駐日大使館など、各方面の関係機関の代表者がプレゼンターとして出席し、各スピーカーによる UNIDO との協力活動の具体的な事例紹介と、今後の連携のあり方について議論・提言が行われました。

同セミナーには日本の政府機関、民間企業や駐日大使館などから 120 名以上の関係者が参加し、UNIDO との協力の可能性について様々な視点から方法を探る意見交換の場となりました。



エジプト・ナイジェリアビジネスセミナー

2月17日、エジプト投資・フリーゾーン庁（GAFI）、ナイジェリア投資促進委員会（NIPC）、それぞれの長官およびジャパンデスク担当者が来日する機会を捉え、UNIDO 東京事務所は日本貿易振興機構（JETRO）との共催で、エジプトとナイジェリアに関するビジネスセミナーを開催しました。



エジプト・ナイジェリアビジネスセミナー

マダガスカル・日本ビジネスフォーラム

ヘリー・ラジャオナリマンピアニナ・マダガスカル共和国大統領の公式訪日の機会を捉え、12月5日に東京にて、マダガスカル・日本ビジネスフォーラムが開催されました。本フォーラムは、マダガスカル共和国大使館、JETROの主催、UNIDO 東京事務所の後援で実施されました。



マダガスカル・日本ビジネスフォーラム（提供：JETRO）

ABE イニシアティブ企業説明会

日本企業のアフリカビジネス展開における「水先案内人」を育成する日本政府の事業、ABE イニシアティブ (African Business Education Initiative for Youth)。2月20日、UNIDO 東京事務所は国際協力機構（JICA）主催の関東地区「ABE イニシアティブ」企業説明会を後援。国吉浩 UNIDO 東京事務所長（当時）が、挨拶および UNIDO 事業紹介を行いました。



ABE イニシアティブ企業説明会

キューバ投資促進セミナー

駐日キューバ共和国大使館との共催で3月16日にキューバ投資促進セミナーが実施されました。同セミナーには主に中小企業の代表者が参加し、キューバの投資環境やビジネス機会について議論が交わされました。

トルコ（イズミール）投資セミナー

5月31日、UNIDO 東京事務所は一般財団法人中東協力センター（JCCME）、イズミール開発公社（IZKA）との共催で、「トルコ（イズミール）投資セミナー」を開催しました。同セミナーには90名以上が参加し、イズミール地方に関心を持つ日本企業とのネットワーキングも行われました。



トルコ投資セミナー

セミナーの開催

中米5カ国ビジネスセミナー

コスタリカ、エルサルバドル、グアテマラ、ホンジュラス、ニカラグアの投資環境やビジネス機会について紹介する「中米5カ国ビジネスセミナー」を、6月14日東京にて開催しました。5カ国の大使も参加した同セミナーには150名以上が来場し、セミナーに続くネットワーキングでは、各国の展示コーナーを中心に活発な交流が行われました。



中米5カ国ビジネスセミナー

第2回日本 - アフリカビジネスフォーラム

7月25日～26日、日本最大規模のアフリカに焦点を絞ったビジネスイベント、「第2回日本 - アフリカビジネスフォーラム」がアフリカ開発銀行（AfDB）、在京アフリカ外交団（ADC）主催により、東京で開催されました。UNIDO 東京事務所は、JETRO、JICA と共にフォーラムを共催し、アフリカで事業展開する日本企業9社のブースを設置し、多数のビジネスマッチングを行いました。



第2回日本 - アフリカビジネスフォーラム

グローバルフェスタ JAPAN2017

グローバルフェスタ JAPAN2017 が、9月30日～10月1日にお台場で開催されました。国際協力活動に従事する政府機関やNGO、企業などが一同に会する国内最大級の国際協力イベントに、UNIDO 東京事務所もブースを出展してSDGsに関する活動紹介を実施し、国際開発に興味を持つ人々の関心を集めました。



グローバルフェスタ JAPAN2017

水イノベーション

UNIDO 東京事務所は、11月20日～22日に開催された技術展示会「INCHEM TOKYO 2017」にて、水関連ビジネスに焦点を絞った「水イノベーション」にブースを出展しました。UNIDO ブースでは、カンボジア、インド、インドネシア、ミャンマー及びベトナムの排水管理の専門家が各国の排水管理事情について紹介しました。同イベントにはUNIDO インド事務所より ISID 国際センターのメンバーも参加しました。



水イノベーション

技術視察



概要

途上国からの視察団や駐日途上国大使館職員を対象に、ワークショップ、工場視察、技術展参加等の能力開発を実施しています。日本企業が持つ高い技術に触れる機会となり、日本の官民関係者とのネットワーキング作りにも貢献しています。

実績

大使館プログラム 5 件 : 参加者 175 名
視察団 8 件 : 参加者 123 名

2017 国際ロボット展 (iREX)

大使館プログラム

川崎国際環境技術展 2017

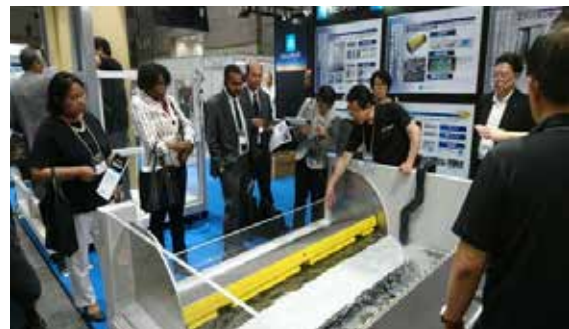
UNIDO 東京事務所は、川崎市の協力のもと、2月17日、「川崎国際環境技術展 2017」の併催企画として、途上国・新興国の駐日大使館の外交官を対象とした半日会場視察ツアーを主催しました。17カ国の外交官 25名が参加し、展示会に出展する日本企業 9社のブースを訪れました。

「スマートファクトリー JAPAN2017」 「2017 防災産業展 in 東京」

6月8日、UNIDO 東京事務所は駐日大使館向け展示会視察ツアーを開催し、24カ国の外交官 29名が「スマートファクトリー JAPAN2017」及び「2017 防災産業展 in 東京」を訪れました。今年は、日本の最先端技術ならびに防災に伴う技術を取り扱う 7社のブースを訪問しました。

2017 国際ロボット展 (iREX)

11月30日に、2年に一度開催されるアジア最大のロボットの展示会「2017 国際ロボット展 (iREX)」が開催され、UNIDO 東京事務所は、同展示会への在京大使館視察プログラムを実施しました。28カ国の外交官 45人が参加しました。参加者は 4社のブースを訪問し、サービスロボットや産業用ロボットなどの展示を視察しました。



スマートファクトリー JAPAN2017

技術視察

「カイゼン」ワークショップ—在京アフリカ外交団 (ADC) と共に

UNIDO 東京事務所は9月21日、「カイゼン」のワークショップを開催し、25の大使館より大使8名を含む30名の外交官が参加し、同トピックに高い関心を示しました。「産業化」は世界の開発目標の中心に据えられており、日本は、その達成のための重要なファクターの一つであり、追加資金の投入なく、生産性、品質、コスト面の向上を図ることができる「カイゼン」の普及を通して、産業化に貢献することが期待されています。



「カイゼン」ワークショップ—ADC と共に

訪日視察団

「低炭素かつ気候変動強靱性のある産業開発 (LCCR 産業開発)」 JAPAN スタディーツアー

UNIDO 本部の技術協力プロジェクトの一環で、UNIDO 東京事務所協力の下、6月12日～16日に、アフリカ対象国4カ国（エジプト、ケニア、セネガル、南アフリカ）の食品加工企業、組合、National Cleaner Production Centre (NCPCs) より計11名の参加者を集めた訪日スタディーツアーが実施されました。東京ビックサイトで行われたFOOMA Japan 2017 国際食品工業展や、日本の小売店、工場視察を通してビジネスパートナー探しも行われました。



LCCR 産業開発スタディーツアー

川崎エコタウン視察（ロシア）

4月18日、UNIDO 東京事務所はロシア貿易産業省のエフトゥホフ・ヴィクトル・レオドヴィチ副大臣をはじめとする6名の視察団の訪日に伴い、川崎市と共同で川崎エコタウンの視察を実施しました。レオドヴィチ副大臣はロシアでの廃棄物対策を担当しており、廃棄物問題解決の糸口として日本のエコタウンのコンセプトを参考にしたいとの考えから、今回の視察が実現しました。



ロシア視察団

北九州エコタウン、川崎エコタウン視察（ベトナム）

7月3日～4日、ベトナム国内での工業団地の計画・運営に携わる12名のベトナム政府・企業関係者が、UNIDO 本部の技術協力プロジェクトの一環で実施された日本のエコタウン視察のため来日しました。滞在中は、日本の自治体を実施するエコタウン・イニシアチブについて学び、リサイクル企業・施設などの視察も行われました。



ベトナム視察団

インド自転車スタディーツアー

UNIDO は（一社）日本能率協会 (JMA) と共に、UNIDO ウィーン本部担当者、デリー現地担当者及びインド自転車・マシン研究開発センター（インド・パンジャブ州ルディアナ）から専門家を日本に招聘しました。一度目の来日となった6月は、東京、大阪、埼玉での現地調査として、自転車のデザイン、製造、検査関連の施設見学を実施しました。二度目の11月には、日本の自転車関連企業や専門家等とのワークショップを開催し、2018年より開始予定のインドでのキャパシティ・ビルディング事業計画について話し合いが行われました。



インド視察団

海外活動支援



GMIS

概要

UNIDO 東京事務所では、UNIDO 現地事務所および途上国・新興国の政府や民間部門のネットワーク、またアフリカアドバイザー事業を通じて、日本企業の海外活動を支援しています。

実績
海外視察 45 件

世界製造業サミット (GMIS)

2017年3月27日～30日 アラブ首長国連邦(UAE) パリ・ソルボンヌ大学アブダビ校にて

リー・ヨン事務局長は、UNIDO とアラブ首長国連邦(UAE) 経済省が共催するイニシアティブ「世界製造業サミット(GMIS)」の記念式典で挨拶を行いました。同サミットは、国際貿易や世界中の優良事例を推進して未来の産業開発に向けたロードマップを形作るものであり、初めての産業横断的なフォーラムとして、政府・企業・市民社会が一丸となって製造業の未来に向けて共通の認識を持つことを目的に開催されました。

同サミットには4日間で延べ1,200人を越える企業・政府関係者が出席し一連の会議が行われたほか、製造業に関する展示会も開催されました。日本からも経済産業省高官らが参加・登壇し現地で注目を集めました。

サミット開催に先立ち、知見・提言を募って情報発信することを目的とした「GMIS グローバル・ロードショー」が世界10ヵ国で展開されました。日本でのロードショーは、

UNIDO 東京事務所が中東協力センター(JCCME)と協力して2016年11月に東京にて開催しました。日本とUAEの官民両セクターから専門家が集まり、IoTやAI、ロボットやグローバルバリューチェーンなど製造業の最先端のトレンドが与える影響や、これらをいかに途上国と共に普及促進できるかについて議論が交わされました。

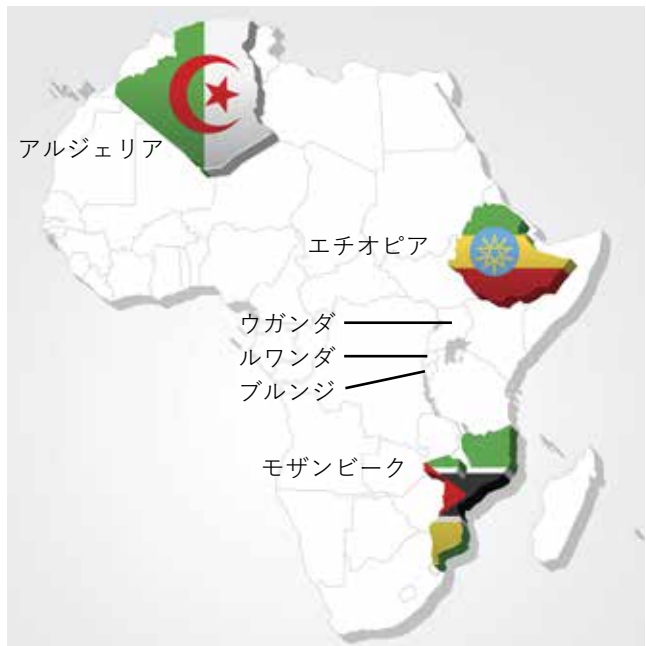


海外活動支援

アフリカアドバイザー事業

2013年から、UNIDO 東京事務所ではアルジェリア、エチオピア、モザンビークのアフリカ3カ国に経験豊富な現地アドバイザーを選任し、当地でのビジネスに関心のある日本企業を支援しています。現地でビジネスを進める上での助言、政府機関との面談の調整、現地パートナー企業を探すマッチング、視察訪問時のサポートなど、日本企業がアフリカでの事業構築に必要なさまざまなサービスを提供しています。

現在、3名の現地アドバイザーが当地に既に進出している日本企業や今後ビジネスに関心のある日本企業を支援しています。2016年末より、ウガンダ、ルワンダ、ブルンジの東アフリカ3カ国も対象国として拡大しました。本プログラムの開始以来、100社以上の日本企業に対して個別のニーズに応じた支援を行いました。アドバイザーの支援を受けて、現地パートナー企業と業務提携を締結したり、現地事務所の設立に成功した企業も出ています。



在アルジェリア・アドバイザー
リース・ケラルル氏

貿易、エンジニアリング、製造業を中心とする既存の日本企業とのパイプ役として重要な役割を果たしています。アルジェリアの経団連であるアルジェリア経営者フォーラム（Forum des Chefs d'Entreprises: FCE）のメンバーであり、両国の民間企業関係者の対話促進プラットフォームである「日・アルジェリア・ビジネスクラブ」の実施にも貢献しています。またJETROと協力して、首都アルジェで開催されたジャパン・ビジネスデーの実施にも貢献しました。



在エチオピア・アドバイザー
タデッセ・セグニ氏

衣料、保健、皮革、貿易、廃棄物管理の分野を中心に、ビジネス交渉の調整やサポートを通じて、日本企業と現地企業とのマッチング支援を行いました。東アフリカ諸国をカバーする地域アドバイザーとして、ウガンダ、ルワンダ、ブルンジの3カ国も兼轄しています。2017年5月～6月に実施したウガンダからの招聘プログラムにも同行して、同国でのビジネスに関心のある日本企業のフォローアップを行いました。



在モザンビーク・アドバイザー
ナンディオ・ドウラン氏

同国のビジネスに関心のある日本企業と現地企業のマッチングを支援し、UNIDOのその他プログラムや、日本大使館、JETRO、JICAといった日本の関連機関と密接に連携して情報提供を行いました。モザンビークでのビジネスに関心のある日本企業向けにビジネスパートナー候補となる現地企業を紹介したり、現地で駐在員事務所の設立手続きに関する支援を行いました。

付録

投資担当官の招聘（デレゲート・プログラム）

	国名	実施日	訪日担当官	役職	所属団体
1 2	エジプト	2月13日－ 25日	エバ・セディック	投資促進部門長	エジプト投資・フリーゾーン庁（GAFI）
			アミーラ・サイド	日本担当シニア・ オフィサー	
			サーリ・ザキ	日本担当オフィサー	
3 4	ナイジェリア	2月13日－ 25日	モハメド・ババ	投資局次長 （ジャパンデスク）	ナイジェリア投資促進委員会（NIPC）
			アバヨミ・サラミ	政策担当	
5	キューバ	3月7日－ 18日	ナターシャ・グマ	法務部長	キューバ共和国商工会議所
6	ウガンダ	5月21日－ 6月2日	ホープ・ワイラ	上級投資促進官	ウガンダ投資庁（UIA）
7	エルサルバドル	6月12日－ 21日	セリア・マリア・エルナンデス	投資促進 スペシャリスト	エルサルバドル輸出・投資促進庁 （PROESA）
8	グアテマラ	6月12日－ 21日	カロリナ・バリエントス・レシノス	一等書記官	グアテマラ外務省・国際経済政策局
9	ホンジュラス	6月12日－ 21日	ドナ・M・ミチェレッティ	上級投資促進官	ホンジュラス輸出・投資促進庁（FIDE）
10	ニカラグア	6月12日－ 21日	セルヒオ・キロス	投資促進部長	ニカラグア投資促進庁 （PRO Nicaragua）
11	インド	11月19日－ 25日	ビピン・プラカシュ・タピヤール	所長	インド中央パルプ・紙研究所
12	インドネシア	11月19日－ 25日	ヌサ・イダマン・サイド	上席研究員	インドネシア・技術評価応用庁 （BPPT）環境技術センター
13	カンボジア	11月19日－ 25日	メング・クロー	コーディネーター	JICA 環境保全プロジェクト
14	ミャンマー	11月19日－ 25日	タン・タン・トウエ	課長；共同書記	ミャンマー建設省都市・住宅開発局； ティラワ経済特区管理委員会

付録

技術移転

環境技術データベース

2017年新規登録

	企業名	登録技術	気候変動対策と省エネ	環境汚染対策	廃棄物処理とリサイクル
1	株式会社 BGCT・JAPAN	Solid Recovered Fuel 'Green Coal' - RPPWF™	X		X
2	株式会社 Biomaterial in Tokyo	Ethanol Production through Yeast Fermentation	X		
3	CIRCULUS 株式会社	Photocatalytic Nano-coating Technology		X	
4	ドニコ・インター株式会社	Micro-Sizer: Glass Cullet Production Equipment			X
		Efficient Glass Interlayer Separation Equipment			X
5	エコサイクル株式会社	EcoClean and GreenClean Series for Bioremediation		X	
6	有限会社エフ・イニシャルズ	Multilayer Nanotechnology Coatings	X		
7	株式会社 EiShin	Filtering Technology for Combustion Efficiency and Reducing Air Pollution	X	X	
8	株式会社フミン	Coating for Ultraviolet and Infrared Ray Shielding	X		
9	日之出産業株式会社	Elbic Series Solutions for Wastewater Treatment		X	
		Hinode Microbubble Generator (HMB)		X	
10	日立金属株式会社	Amorphous Energy Efficiency Distribution Transformer	X		
11	JAG シーベル株式会社	Micro Hydropower System (Ultra-low Head)	X		
12	JICUW 株式会社	Enhancement of Harvests by Activating Water Molecules	X	X	
13	会宝産業株式会社	Eco-Friendly ELV Recycling System			X
14	株式会社カワトク	Remove Heavy Metals in Drinking Water		X	
15	株式会社キンセイ産業	Waste Incinerator of Gasification System	X	X	X
16	株式会社国際館	Nanotechnology & Industrial Coatings for Various Functions & Applications	X	X	
17	株式会社駒井ハルテック	Mid-Size Wind Turbine "KWT300" (300kW)	X		
18	株式会社熊本清掃社	Bio Plaza: Food Waste Recycling Facility	X		X
19	京セラ株式会社	Photovoltaic Module/Solar Hybrid System	X		
20	明和工業株式会社	Converting Organic Waste into Charcoal	X	X	X
21	マイクロテック株式会社	Drinking Water Quality Analysis Technology		X	
22	株式会社ナベル	Portable Solar Power Charge and Storage System	X		
23	株式会社中山鉄工所	Pico and Micro Hydropower Systems	X		
24	ネタフィムジャパン株式会社	Simple Drip Irrigation System	X		
25	日本原料株式会社	Eco-friendly Non-Electric Sand Filtration Device		X	
		Eco-friendly Mobile Sand Filtration Device		X	
		Eco-friendly Sand Filtration Device		X	

技術移転

環境技術データベース

		気候変動対策と省エネ	環境汚染対策	廃棄物処理とリサイクル
	企業名	登録技術		
26	日本ベーシック株式会社	Bicycle-powered Water Purifying Equipment		X
		Desalination of Seawater for Drinking		X
27	日本植物燃料株式会社	Rural Energy Supply with Jatropha	X	
28	野村興産株式会社	Mercury Waste Recycling Technology		X
29	株式会社オールドフェイスフルジャパン	Clean Move		X
30	株式会社オスモ	Distributed Simple Water Purification Plant System		X
31	株式会社オストランド	C-POWER Plant, SH Dryer (SHD)	X	X
32	パナソニック株式会社	Rechargeable Solar LED Lantern	X	
33	株式会社 Persh	Energy-Saving Ceramic Sheets for Air Conditioners	X	
34	RBC コンサルタント株式会社	Water Treatment with Bakture System		X
35	株式会社伸光テクノス	Plastic Changing to Oil Machine (BP-2000N/5000N)	X	X
		Hydrothermal Treatment Technology		X
36	株式会社ソーエン	Water Treatment with Carbon Fiber		X
37	株式会社ステラ環境	Radiation Gas-burning Small-type Medical Waste Incinerator		X
38	住友電気工業株式会社	Concentrator Photovoltaic (CPV)	X	
		Vanadium Flow Battery System	X	
39	テスナエナジー株式会社	Waste Management: Compact Waste Incinerator		X
40	トーハツ株式会社	Electronically Controlled 4 Stroke Fuel Injection Systems (Model: VF53AS)	X	
41	株式会社トーテツ	Rainwater Harvesting and Underground Storage	X	X
42	株式会社鳥取再資源化研究所	Porous System		X
43	株式会社トロムソ	Rice Husk Briquette Machine	X	
44	VPEC 株式会社	Power Router for ECONETWORK	X	
45	株式会社ウエルシィ	On-site Water Treatment System	X	X
46	ヤマハ発動機株式会社	Rural Electric Water Sanitary Station	X	X
47	ワイズグローバルビジョン株式会社	Compact-Sized Desalination Device		X
Total			30	25

付録

セミナー開催

セミナー／ワークショップ

	セミナー／ワークショップ名	実施日	開催地	参加者数
1	ABE イニシアティブ企業説明会（九州）	1月13日	福岡	12
2	第3回・新春対談『アフリカ経済の魅力と課題』	1月25日	東京	170
3	ABE イニシアティブ企業説明会（関西）	1月31日	大阪	37
4	ABE イニシアティブ企業説明会（中部）	2月1日	名古屋	11
5	エジプト・ナイジェリアビジネスセミナー	2月17日	東京	121
6	ABE イニシアティブ企業説明会（関東）	2月20日	東京	37
7	大阪商工会議所新人会とのラウンドテーブル（キューバデレゲート）	3月14日	大阪	6
8	中国経済連合会とのラウンドテーブル（キューバデレゲート）	3月15日	広島	13
9	キューバ投資促進セミナー	3月16日	東京	36
10	アフリカビジネス・ネットワーキングフェア 2017	3月24日	東京	560
11	日本・UNIDO 官民協力対話	4月11日	東京	125
12	バングラデシュ・レザーセミナー	4月25日	東京	40
13	エチオピア－ジャパン・ビジネスフォーラム	4月25日	東京	240
14	フォーダム大学エグゼクティブ MBA 視察団訪問	4月26日	東京	42
15	バングラデシュ IT セミナー	5月10日 -11日	東京	100
16	バングラデシュ ビジネス交流会	5月16日	東京	40
17	バングラデシュ ビジネス交流会	5月18日	大阪	39
18	ウガンダ・日本ビジネスセミナー（東京）	5月26日	東京	155
19	ウガンダビジネスセミナー（大阪）	5月29日	大阪	71
20	トルコ（イズミール）投資セミナー	5月31日	東京	95
21	ガーナ・ザンビア 投資セミナー	6月1日	東京	143
22	バングラデシュ・ジュートセミナー	6月13日	東京	43
23	中米5カ国ビジネスセミナー	6月14日	東京	151
24	日本・ギニアビジネスフォーラム	6月20日	東京	244
25	太平洋諸島ビジネスセミナー	7月4日	東京	109
26	第2回日本 - アフリカ ビジネスフォーラム UNIDO 関連企業ブース	7月25日 -26日	東京	170
27	中米3カ国（メキシコ、ホンジュラス、ニカラグア）の道路・橋梁維持管理の現状と課題について	7月25日	東京	58
28	第3回アフリカで活躍する日本人医師・医学研究者の連絡会議	7月25日	東京	60
29	SATREPS ブリッジワークショップ	8月28日	東京	89
30	フィジー貿易投資セミナー	9月21日	東京	92
31	「持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた連携」	10月26日	東京	40
32	第2回テクノロジー・デー	11月1日	東京	35
33	第4回アフリカビジネス研究会 アフリカ留学生とのネットワーキングフェア（ABE イニシアティブ）	11月20日	神戸	249
34	「アジアにおける排水管理の現状と今後の展望」－カンボジア、インド、インドネシア、ミャンマー、ベトナムからの専門家を招いて－	11月21日	東京	300
35	インドが必要とする排水処理技術	11月21日	東京	30
36	UNIDO・川崎市共催フォーラム「アジア地域の排水管理の課題と求められる技術」	11月24日	川崎	48

セミナー／ワークショップ

	セミナー／ワークショップ名	実施日	開催地	参加者数
37	マダガスカル・日本ビジネスフォーラム	12月5日	東京	230
38	アフリカ開発銀行 アフリカ民間投資セミナー 2017 (インフラ・保険・教育)	12月11日	東京	56
39	アフリカ開発銀行 アフリカ民間投資セミナー 2017 (インフラ・保険)	12月15日	大阪	21
40	チュニジア投資セミナー	12月19日	東京	53
Total				4,171

展示会

	展示会名	実施日	開催地	ブース来訪者数
1	グローバルフェスタ JAPAN2017 (ブース出展)	9月30日-10月1日	東京	300
2	INCHEM TOKYO 2017	11月20日-22日	東京	850
Total				1,150

技術視察

大使館プログラム

	活動内容	実施日	開催地	参加人数	参加国数
1	川崎国際環境技術展 2017	2月17日	川崎	25	17
2	「スマートファクトリー JAPAN2017」, 「2017 防災産業展 in 東京」	6月8日	東京	29	24
3	「カイゼン」ワークショップ (在京アフリカ外交団向けプログラム)	9月21日	東京	61	25
4	2017 国際ロボット展 (iREX)	11月30日	東京	45	27
5	エコプロ 2017	12月8日	東京	15	12
Total				175	105

現地視察／訪日視察団

	活動内容	実施日	参加人数	参加国
1	JICA トレーニング CPI モザンビーク	2月16日	5	1
2	川崎エコタウン視察 (ロシア視察団)	4月18日	6	1
3	「低炭素かつ気候変動強靱性のある産業開発」 JAPAN スタディーツアー	6月12日-16日	11	4
4	北九州エコタウン、川崎エコタウン視察 (ベトナム視察団)	7月3日-4日	12	1
5	道路、橋の舗装、維持管理に関するセミナー 中米	7月25日	58	1
6	レバノンプロジェクト スタディーツアー	10月22日-28日	9	1
7	玉川大学 講義	11月7日	10	1
8	JICA 関西 (PREX) 講義	11月14日	16	15
9	インド自転車スタディーツアー	6月7日-14日 11月15日-17日	6	1
Total			133	26



UNITED NATIONS
INDUSTRIAL DEVELOPMENT ORGANIZATION

国際連合工業開発機関 東京投資・技術移転促進事務所
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5丁目53-70 国連大学本部ビル8階
Tel: 03-6433-5520 Fax: 03-6433-5530
URL: www.unido.or.jp E-mail: itpo.tokyo@unido.org